

睡眠歯科専門医の紹介

大学院に在籍中、睡眠時無呼吸症患者様へのマウスピース治療と出会いました。その後、保険診療に導入され昭和大学藤が丘病院の麻酔科に口腔内装置外来を開設しました。その後も睡眠歯科治療を多施設で担当し、延べ1700名以上の患者様に対するマウスピース治療を経験しております。



歯科医師 歯学博士
田賀 仁

略歴

- 1994 日本大学歯学部 卒業
- 2002 新潟大学大学院 博士課程修了
- 2002～2022 昭和大学藤が丘病院 麻酔科 兼任講師
- 2007 昭和大学藤が丘病院 麻酔科 口腔内装置外来を開設
- 2012～2015 日本睡眠歯科学会 診療ガイドライン作成委員
Minds掲載
- 2012 JR東京総合病院 歯科口腔外科 医長
- 2013～2018 東京医科大学 口腔外科学講座 兼任助教
- 2015～2023 JR東京総合病院 歯科口腔外科 主任医長
- 2018～ 東京大学医学部附属病院 口腔顎顔面外科 病院診療医
- 2023～ JR東京総合病院 歯科口腔外科 非常勤

認定等

日本睡眠学会（歯科専門医）、日本睡眠歯科学会（認定医、指導医、評議員）、日本口腔外科学会（認定医）、日本有病者歯科医療学会（専門医）、日本口腔科学会（認定医）、日本口腔インプラント学会（専修医）など

以上 2023年3月現在

業績や著書

https://researchmap.jp/taga_hitoshi/



マウスピースによる 睡眠歯科治療の流れ

① 紹介状をお持ちになり当院受診

初診時に顎や咽頭、歯、歯周組織の状態を診察し、マウスピースなどの睡眠歯科治療の適応であるか、また、事前に必要な歯科治療の有無を確認します。レントゲン検査も行います。

② 顎の位置決めや型取り

下顎を前に出し、開口を防ぐためのマウスピース作製準備として、下顎の位置決めや歯型とりを行います。

③ マウスピース治療の開始

作製したマウスピースが歯や顎に適合するかをチェックします。適合するようであれば、マウスピースを装着して睡眠をとる練習を開始します。

④ 歯や顎にマウスピースによる副作用が出ていないかの確認

マウスピースの装着により歯や歯周組織、顎に問題が生じていないか、一晚使用出来るようになっていくかを確認・調整します。

⑤ 紹介元医療機関での効果判定

マウスピースが一晚使用出来るようになったのを確認した後に、紹介元医療機関へ効果判定を依頼します。効果が確認されましたら、定期的な副作用のチェックに来院いただきます。

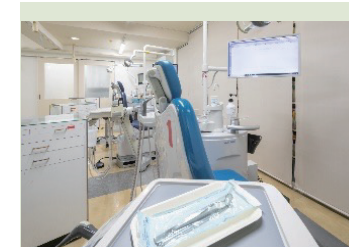
当院の様子



デジタル
レントゲン検査による
顎顔面形態評価



標準的な
マウスピース



ディスプレイによる
感染管理

料金の目安 (3割負担の場合)

マウスピース作製準備	5,000 円程度
マウスピース装着時	9,000 円程度
経過観察時	1,000 円程度
修理時	1,500 円程度

上記は 2023年3月現在の保険点数による目安です。